



## 異なる RG を使用した異なる DRA からの同時 Gy RAR の処理

- 機能の概要と変更履歴 (1 ページ)
- 機能説明 (2 ページ)
- 機能の仕組み (2 ページ)
- Gy インターフェイスを介した複数の DRA の設定 (3 ページ)
- モニタリングおよびトラブルシューティング (4 ページ)

### 機能の概要と変更履歴

#### 要約データ

該当製品または機能エリア	P-GW
該当プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"><li>• ASR5500</li><li>• VPC-DI</li><li>• VPC-SI</li></ul>
機能のデフォルト	無効：設定が必要
このリリースでの関連する変更点	N/A
関連資料	<ul style="list-style-type: none"><li>• <i>P-GW Administration Guide</i></li><li>• <i>Command Line Interface Reference</i></li></ul>

## マニュアルの変更履歴

改訂の詳細	リリース
複数の DRA を処理するための P-GW の Gy インターフェ이스の機能拡張。	21.28

## 機能説明

P-GW に複数の Diameter ルーティングエージェント (DRA) があり、P-GW が同時に複数の再承認要求 (RAR) を受信し、それぞれの要求が最後の Diameter 要求とは異なる DRA からの異なる料金設定グループ (RG) を持つ場合、P-GW は、以前のトランザクション (以前の RAR から保留中のクレジット制御要求更新メッセージがあるもの) を中止し、次のクレジット制御要求更新メッセージ (CCR-U) のために同じ cc-request-number を再使用します (新しいピアへのバインド)。

これにより、以前の RAR で受信した RG にクォータが適用されなくなりました。したがって、トラフィックはその料金設定グループまたは service-id wRA には転送されません。

StarOS 21.28 以降のリリースでは、P-GW は、ACS コンフィギュレーション モードで設定可能な CLI コマンド **diameter pending-ccau allow-on-rar-peer-switch** を使用して、異なるピアからの両方の RG を受け入れます。つまり、この CLI を使用すると、Gy インターフェイス上の別のホストまたはピアから受信した RAR の場合に、受信した保留中の CCRU 要求の中止を防ぐように DCCA クライアントを設定できます。

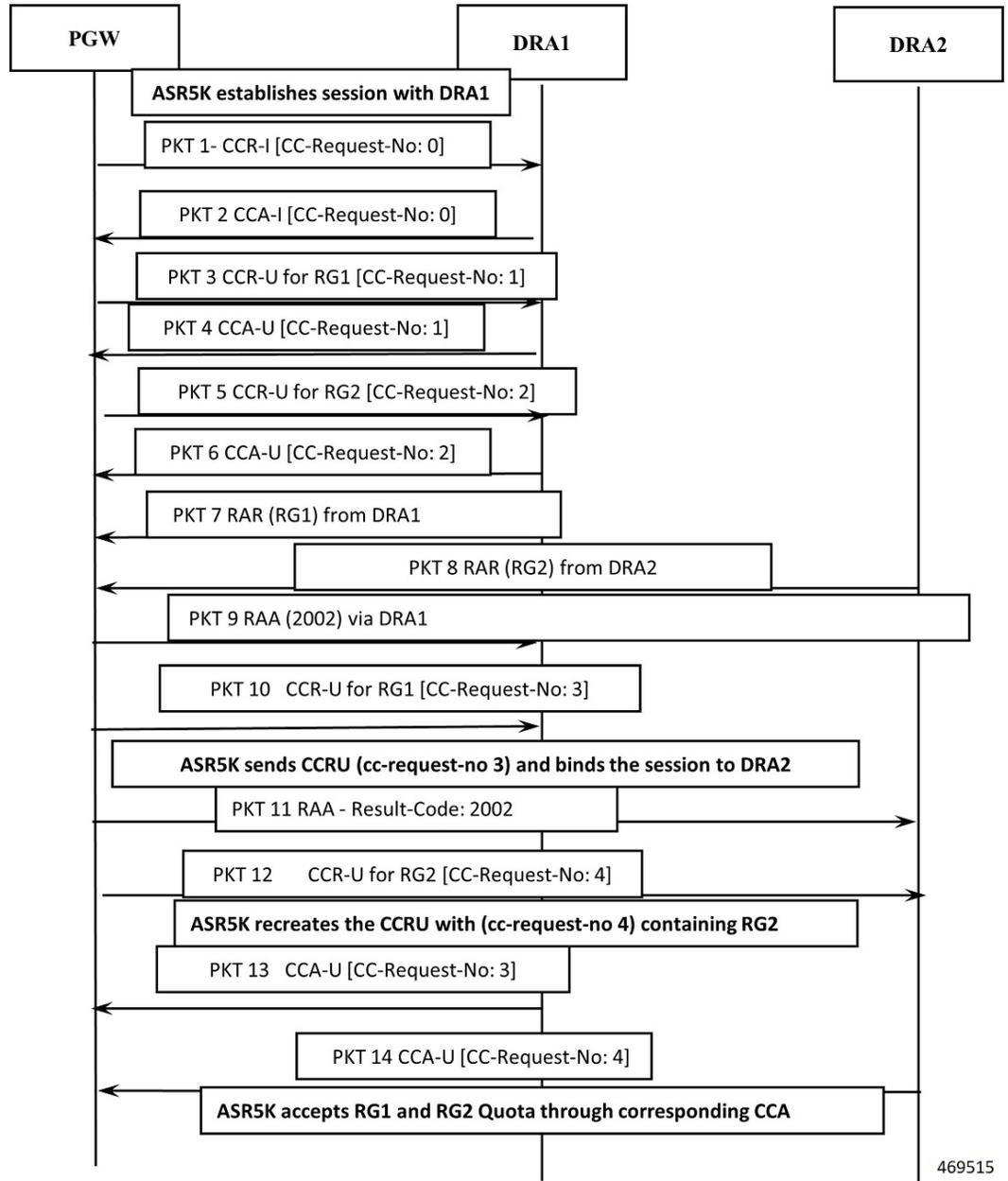
## 機能の仕組み

以前に保留にしたリクエストを中止する処理が変更されました。現在、DCCA クライアントが保留状態の場合、別のピアを介して RAR を受信すると、DCCA クライアントは (ACS マネージャレベルで) Diameter メッセージを中止します。複数の DRA 機能処理のための P-GW 上の Gy インターフェイスの機能強化により、P-GW はこの以前に保留されていた要求の中止を回避し、異なるピアからの両方の RG を受け入れるようになりました。

新しいピアまたはホストから新しい RAR を受信した後、P-GW は新しいピアまたはホストへのセッションを更新します。次に、保留状態の Multiple Service Credit Control (MSCC) があるかどうかをチェックし、保留中の CCRU 要求の中止という後続のアクションを回避します。

次のコールフローとプロシージャは、P-GW が異なるピアから両方の RG を受け入れる方法を示しています。

図 1: 通話フロー



## Gy インターフェイスを介した複数の DRA の設定

異なる DRA を設定するには、次の設定コマンドを使用します。

```

configure
  context context_name
  active-charging service acs_service_name>
  
```

```
credit-control [ group cc_group_name ]
    diameter dictionary dictionary
    [ no ] diameter pending-ccau allow-on-rar-peer-switch
exit
```

注：

- **diameter dictionary dictionary**：さまざまな DRA を処理するように Diameter デictionary を設定します。例：**diameter dictionary dcca-custom-26**
- **diameter pending-ccau allow-on-rar-peer-switch**：Gy インターフェイスで異なるホストまたはピアから RAR を受信している場合に、DCCA クライアントが保留中の CCAU 要求を中止するのを防止できます。
- **[ no ] diameter pending-ccau allow-on-rar-peer-switch**：保留中の CCAU 要求を DCCA クライアントが中止するのを防止する機能を無効にします。

## モニタリングおよびトラブルシューティング

この項では、Gy インターフェイス上の複数の DRA メッセージのモニタリングと障害対応情報について説明します。

### コマンドと出力の表示

ここでは、この機能をサポートする show コマンドとその出力について説明します。

#### show active-charging service all

表 1: show active-charging service all

フィールド	説明
保留中の CCA-U:	
allow-on-rar-peer-switch	Gy インターフェイス上の別のホストまたはピアから RAR を受信した場合での、保留中の CCAU 要求の中止が有効か無効かを表示します。この機能が有効になると、この機能は新しい Diameter セッションにのみ適用されます。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。